



KG presents new model **508**



508

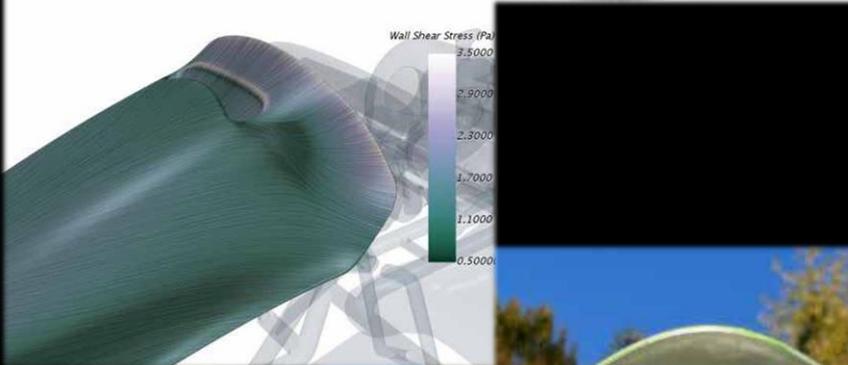
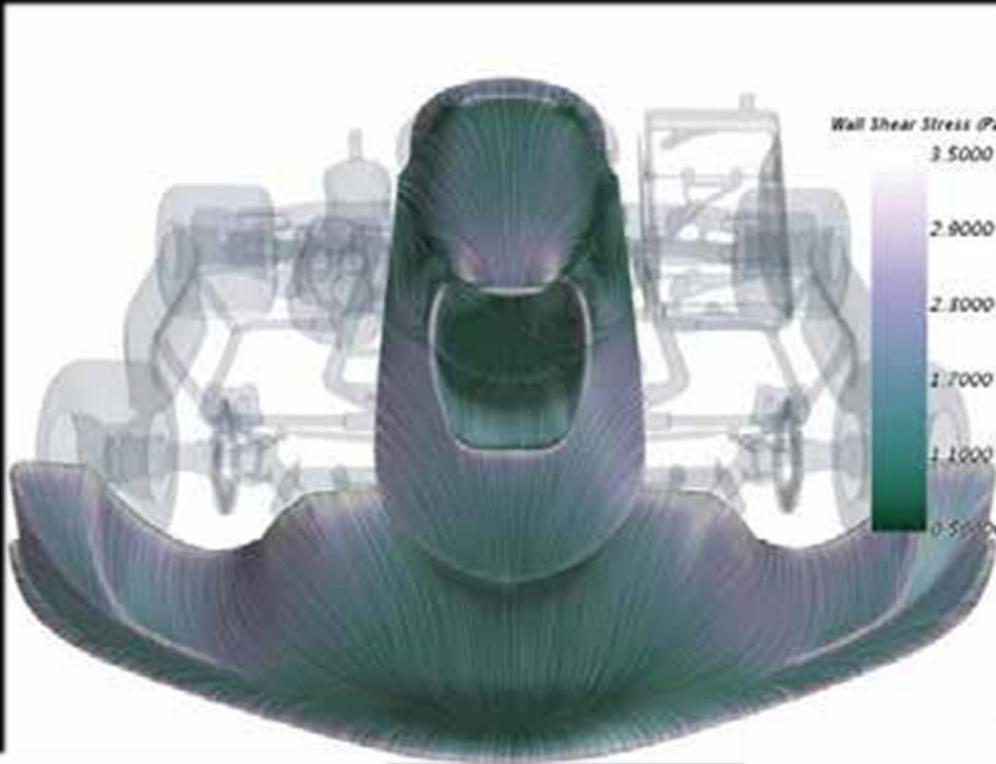


KG 社があらたに公認(CIK2022～)を取得した新型フロントパネル”508”は、気体や流体の流れを絞ることにより流速を加速させ、ドライバーが風圧をうけるエリアに圧力(気圧)の低い部分を作り出すベンチュリ効果を狙い新たに設計されました。

流体の動きを具体的な数値とグラフィックで可視化しコンピューター内で実験する CFD シミュレーション(数値流体力学)と実際の流速を計測するピトー管装置で実験を繰り返し、適切な形状を見つけ出しました。

ドライバー付近の気圧を下げることにより、ドライバーが受けるはずだった抗力(空気抵抗)を 2%削減します。

時速 125 キロでの走行時にはフロントパネルの下部の空気取り入れ口から上部の吹き出し口に至る流速差は秒速 7 メートル。また時速 50 キロほどで進入するタイトなコーナリング中でも秒速 2 メートルの流速差を生み出し、抗力削減に貢献します。





KG presents new model **507**



507



KG 社があらたに公認(CIK2022~)を取得した新型フロントパネル”507”は、ベンチュリ構造を持たないフロントパネルとしては、最も空気抵抗が発生しにくい構造をCFDシミュレーションにより導き出し、設計されました。

同じく”507”と銘打たれた”フロントスポイラー””サイドカウル”と”リアスポイラーC3”の組み合わせでは旧型モデル”506”に比べ約 7.28%の抗力を削減。また重量も大幅に削減出来ました。



WINNING KART ACCESSORIES



www.kgkarting.it